



幼なじみのおっぱいを



# 3時間

## 揉み続けたら

JIMI BAKUNYU OSANANAJIMI NO OPPAI WO  
SAN JIKAN MOMI TUDUKE TARA  
TAIHEN NA KOTONI NATTA

ことになった

18  
未済

俺まれい ふじまさ稀井藤昌  
だけが知っている

小糸澄こいとすみは  
学校だと  
いつも猫背で

地味で前髪  
メカクレで

内気な隠キヤで

あ…あの

稀井…くん

誰とも話さ  
ないから…

今日も…  
いいいい？

クラスのみんなは  
誰も気付いてない

ぽんぽん



こいつがこんな  
美少女で...



..はあ

ぽんぽん

こんな爆乳の  
持ち主だつて  
ことを!!



ぽんぽん

んんん...

~~~~~



ふ・あ・り・が・と・う  
ー・く・ん



あゝ…  
す澄

読・み・終・わ・っ・た  
の・か・?



うん…  
面・白・か・っ・た



お

お・う・…

は・お・…

幼・い・俺・た・ち・は  
な・わ・ち・ら・は  
じ・ゆ・み・だ



親同士が元々仲よくて…

家だと弟たちがうるさいから…

やっぱりふーくんのお部屋が

一番落ち着いて没入できるの

産まれた頃から家族ぐるみ付き合

だから澄は二人きりだと俺をこう呼ぶし

こうして毎日のように俺の部屋へ読書に来るし…

…ふーくんがよいかつたて

っ…お

俺にだけはずっとこうだ

おう…





困ることも多いというか



正直マジでそろそろヤバいー

…?



俺は澄にとって同世代で唯一気を許せる相手

それは俺的にも嬉しいけど…



ツツ…

育ちすぎだし油断しすぎなんだよツ!



ふーくん?

ま = + ♡



ムラムラ来ない  
訳ねーだろツ!!



こっちは健康な  
思春期男子  
なんだぞ!?

毎日のように  
こんなデカパイ  
見せつけられて

ムラムラ...



ぶっちやけて  
澄のこの胸を  
オカズにして

毎晩思いきり  
シコリ倒して  
いるけども...

ギョッ



供給過多で  
消化が追いつ  
かないツ!!



ふーくあん  
つてばあん

おざか



もう...

お...  
怒ってませんか?



このままじゃ俺  
ツツツツツ



あくダメだ  
もう限界だ!!



こ



...えっ?!

実は  
め  
迷惑...だった?

そ  
その私  
毎日のように  
甘えてお邪魔  
けしちやつてた



そえあやっ



だったら...

せめて  
お詫びさせてっ

お...  
お詫び?



う  
うん...

言っ  
て  
くれ  
ば...

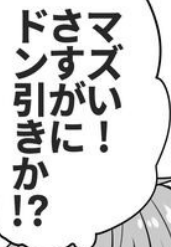
な...  
なん  
でも  
す  
る  
か  
ら  
っ...



で...  
も  
な  
ん  
!?!?

それ  
っ  
て...

つ  
ま  
り  
っ  
て  
!?!?



# 頼む...

実はずっと  
堪えてたんだよ俺!

え...

だって澄  
そんなデカく  
なってるっ！

俺はずっとそばで  
そこまで育つの  
見てきてたんだぞ!?

# びっ

あ

あうっ

だそ  
よそう  
ね

ふーくん  
だもんねっ...

ああ!

だから思って  
当然だろ!?

俺だって男に  
育つたんだし...

思いっきり  
揉んでみたい  
っ揉んでさあ!!

# かっ

# キーン

うあ

あうう

でも

さすがに  
それは

澄のおっぱい  
だから揉みたい  
んだよ!

だ

それに  
か!

こんなこと  
言えないしっ…

ふあ  
ふああ

ふーくっ…

この  
から頼  
む!!!

う…  
う…  
う…



そ  
それが

お詫びに  
なるんなら...



ふ...  
ん...  
ん...  
ん...

やっぱり  
押しに弱いッ



くうだったら  
もっと早く言えば  
よかったっ—

じゃ!





想像してた  
以上に...!!

きりなくてっ  
手に収まり

すし

ふっ

ん...

あ

あ

こんな重たくて  
柔らかくてっ...



制服とブラ越し  
なのにつ...

きゅん

指がどこまでも  
埋まってくとか!

ヤババいい!!!

は

は

止まらないうつて  
こんななの!!!

3



ふ  
ふーくん  
くすぐりたい  
よお…

えッ

き気持ちよく  
ないのか？

ううん

ごめんね…



もみ

もみ

俺は

めぢぢぢぢ  
気持ちよく  
ないか！



この  
ふ  
は…？  
ふーくん

もみ  
もみ



うん  
うん

っしん！



お詫びなら  
俺が満足する  
までいいよな!?



だから  
澄  
もっと揉んで  
いいよな??

うあ

もみ  
もみ

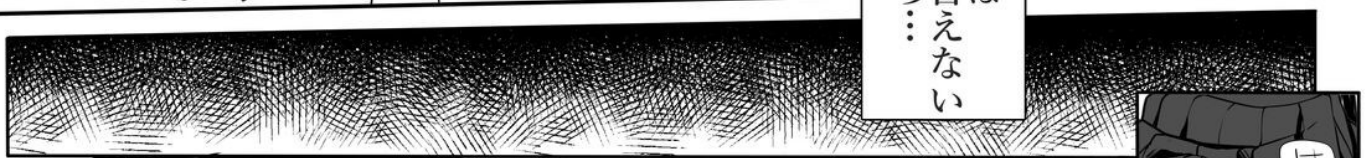


澄は本当にずっとくすぐったそうに身体をくねってて

それにも俺はそれられて…



そして澄はやめてと言えない性格だから…



気がついたら1時間が経っていた

気のせいよな？



わんわん

たぶん



あ…ふっ…

ふっふっ…

あっ  
あっ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

澄の反応が  
変わってきた…

なんか声  
なくて  
エロく  
なるし…

あ  
あ  
あ



すっげー  
女の子の  
におい  
…!!!

あ

あ  
あ

それー

あ  
あ  
あ

あ

あ  
あ

あ  
あ  
あ  
あ  
あ

肌も火照って  
汗ばんで…

あ  
あ

あ  
あ  
あ  
あ

ふふーくん  
ニムニムニム



ムムム!!

ちゅーん!!



このちよつと  
ぶつくりしめる  
トコっ…



乳首だよな!  
場所的に?



あ  
あ

だめ  
ごっだめっ

澄俺に  
ひたすら胸  
揉まれ続けて



乳首ッ  
き勃つて  
るとか!!



ふっ  
ふーくつ  
もおこれっ…



めいめい!

ぐんぐん

ぐんぐん

いいよな  
澄っ!?

そろそろ直に  
揉んでもっ...!!

え  
あ

う



っ...じゃ  
じゃあ



澄いよな!!

う...  
う...

う...  
う...ん



ぶぶら  
外すっ...  
かな



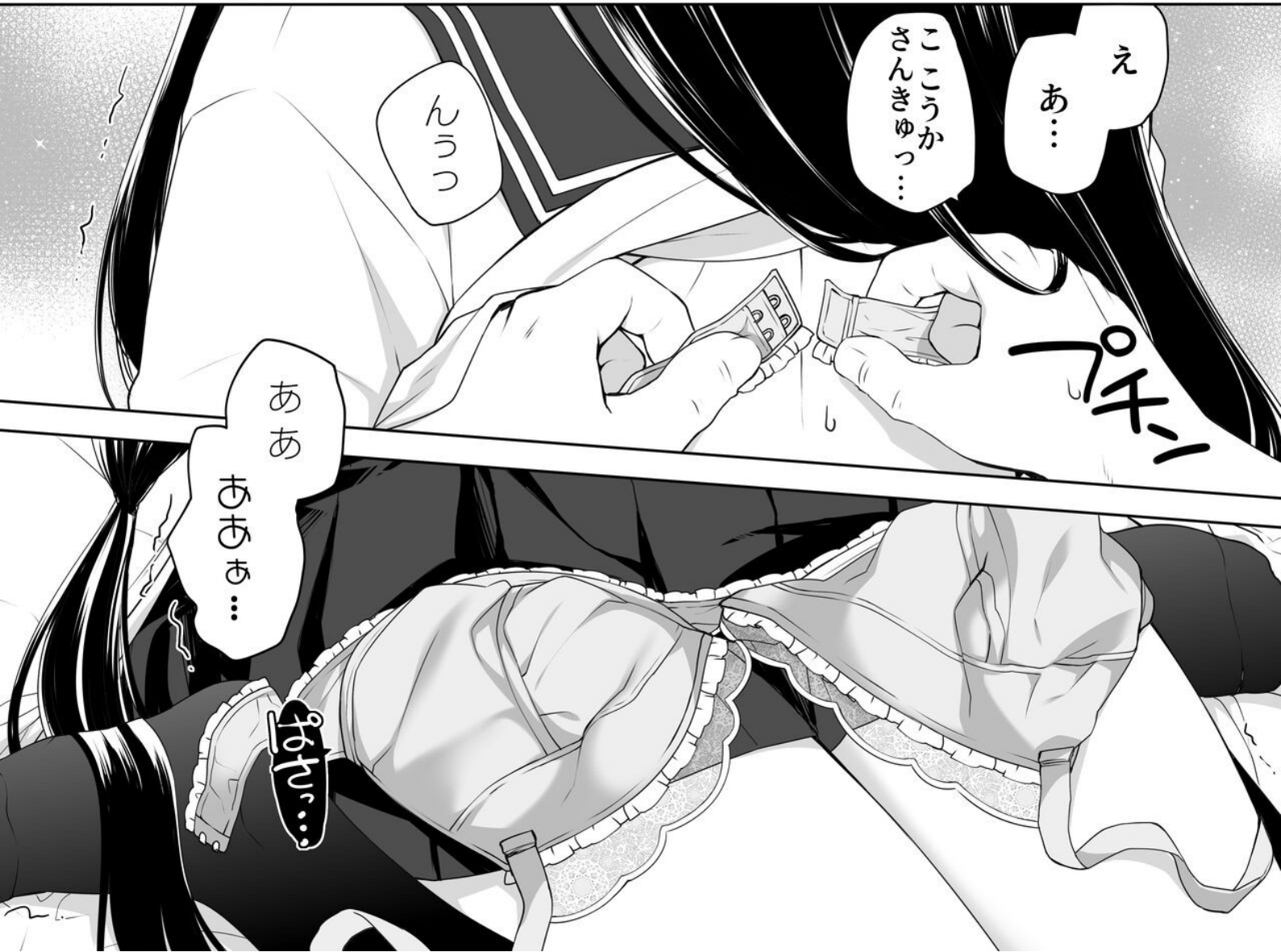
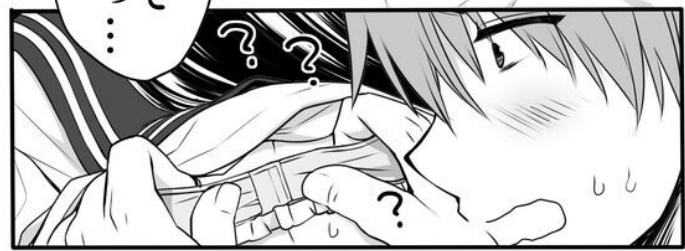
よ…

横に  
ずらすだけ  
だよ…っ



あれ？  
あれっ？

ま  
待って待って  
今外すからっ…



ここうか  
さんきゅっ…

え  
あ…

あーあ  
あーあ…

んっっ

あーあ…



う…っわ…

いやバ

ヤガバ  
いで!

デカすぎる!  
エロすぎる!!



ナマだともう  
乳の暴力だろッ

う…



澄のおっぱいが  
最高すぎてだよ!!

ち  
違う違う  
逆だつて!

あ



うっわ  
って…

だがつたかり  
の?

じ



あーあーあー

だっ  
だから揉むぞっ  
さらに揉むからなっ

チチ

ふあ

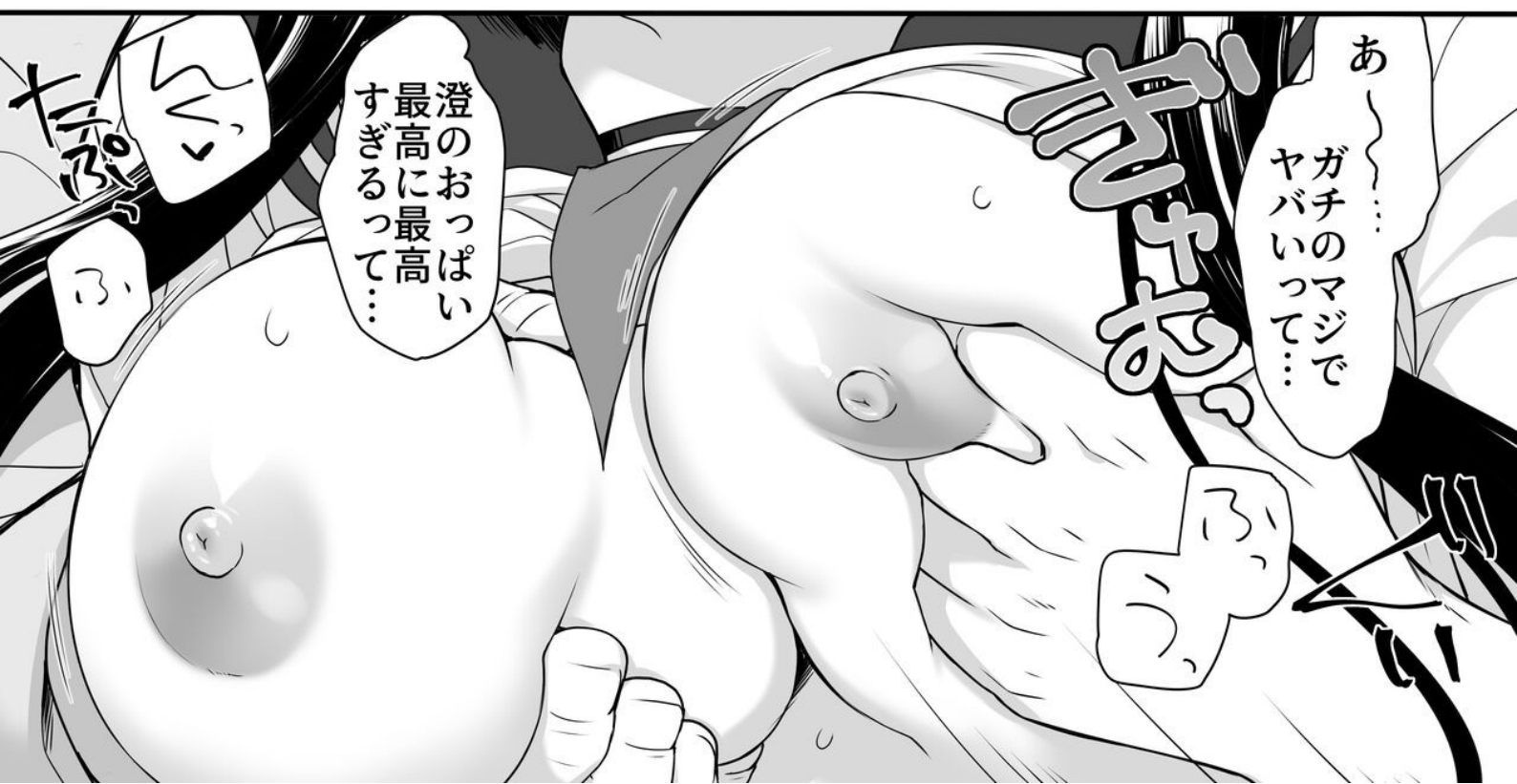
あま

あも

はっ

はっ...あまな  
だけ...あま...

もみ  
もみ



あ  
ガチのマジで  
ヤバいって...

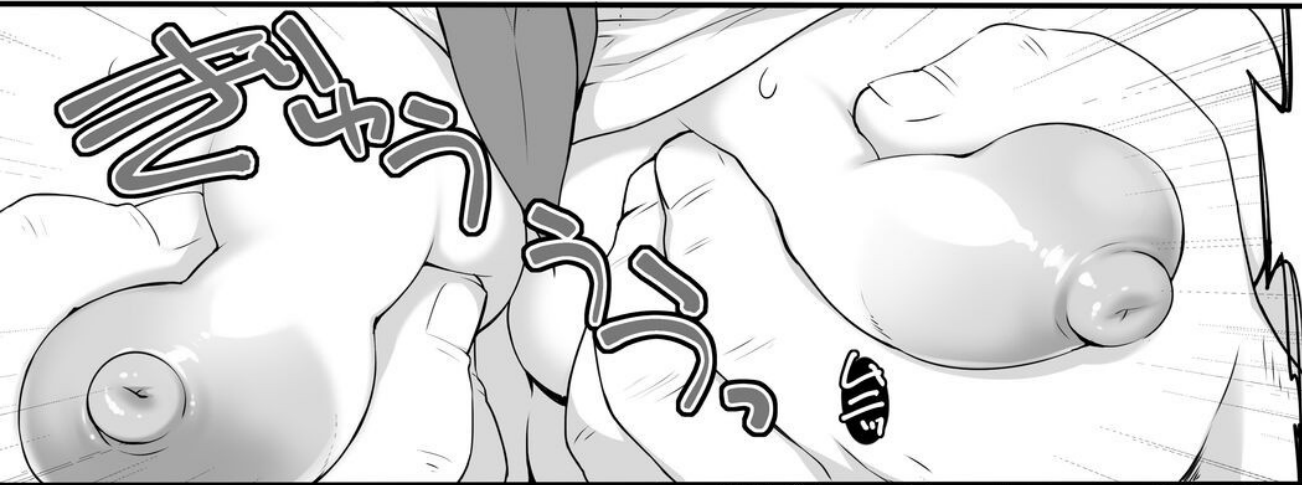
ぎゅあ

澄のおっぱい  
最高に最高  
すぎるって...

あ

あ





はぁあ...?!



乳輪も乳首も最高に  
綺麗でエロエロで  
感触よすぎで俺っ...

あ  
あ

あ...  
背中...

かたいの  
当たってる...



お  
おちゃん  
なんだよ...ね

ふーくん  
私で...  
私のおっぱいで  
本当に...

興奮して...  
勃起して...  
だあ...  
だあ...



しっ  
搾り出っ...

澄っ  
澄いっ

あ  
あ  
あ  
あ!!

きゅん  
きゅん



あっ あっ  
あっ

もみ  
もみ

ふーくうんっ  
ふーくうんっ！

私  
私いつー！！



：それから1時間  
さらに1時間

澄は次第に  
自分からも  
もどかしげに

俺の手におっぱいを  
押しつけるみたいにな  
ってき

あっあ  
んふあっ

はああ...

もみ  
もみ

もみ

もみ

もみ

乳首はもう  
すっぴん  
ピンピンで



もみもみ

あ...

あ...

あ...







だめえっ

だめなのぉっ  
ほえっほえっ...

まさか...  
イキそうなのか?

あーあーあー?!

もみ  
もみ



だめっからだめえっ

イカせたい!  
見たい!

ふーくっ  
ふーくっ...!!

澄が女に...  
トコスになる!!

あーあーあー







んんっ!!

?!



いいきなり  
しかも舌までっ

積極的にっ…



んんっ

はっ

ふっ

んんっ

















ぽー

こんなに私で…ああ…

嬉し…もって  
もって射精して…



うっあ!?  
あああっ!?

ぬっ

ぬっ

ぬっ

ぬっ



はあ  
はあ…

だったらー



今…  
敏感に  
なってる  
からッ…!!



もっ  
もう射精たっ  
射精たからっ

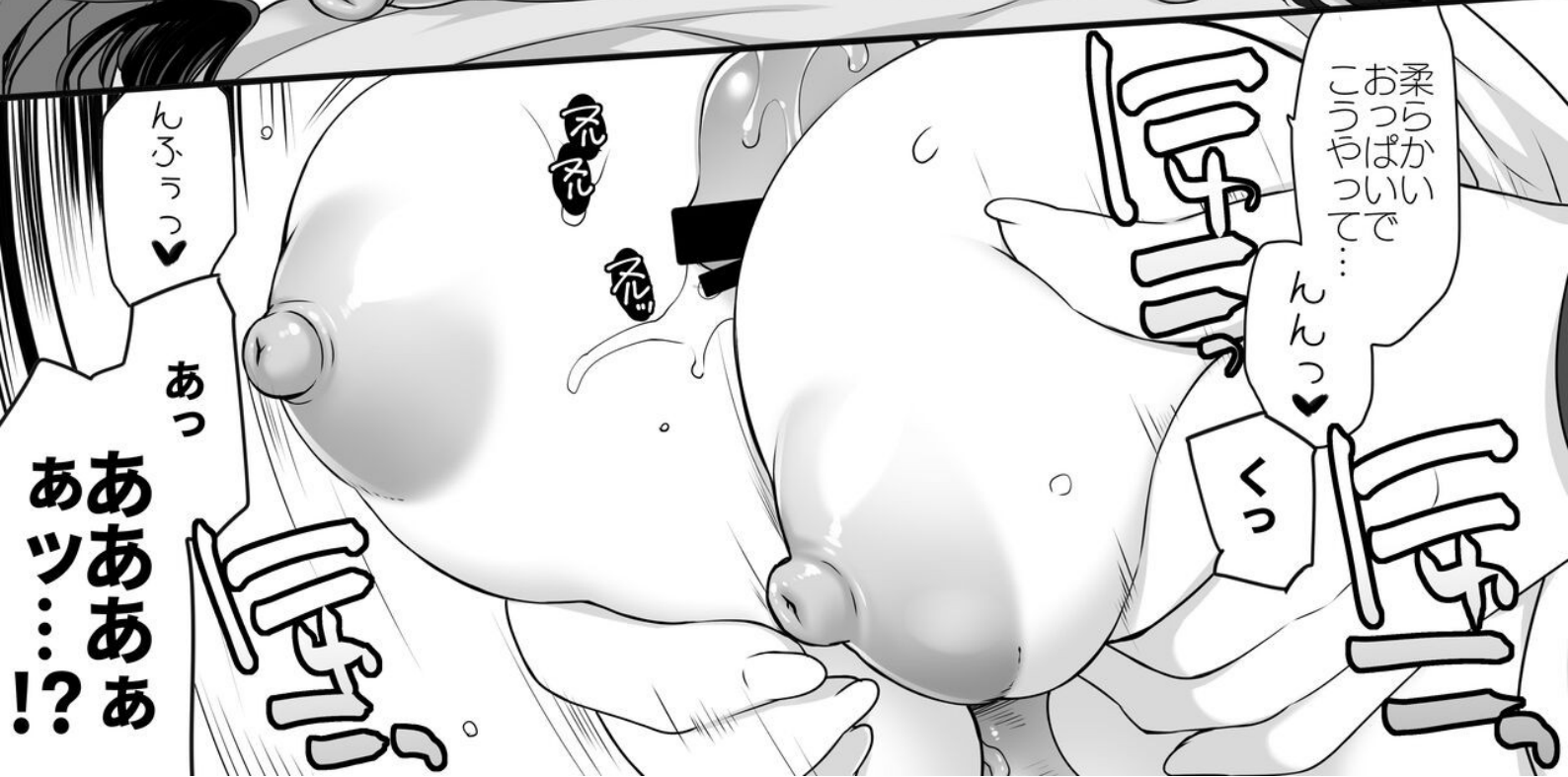
ぬっ  
ぬっ

はあ



おっぱいで...なら  
いい...よね...??

あ...あ...!!



柔らかい...  
おっぱいで...  
ころも...

あッ...!!

ん...っ

あッ...!!

あッ...!!

あッ...!!

あッ







な…なんか  
もう…

頭が追  
かない…



学校では  
あんな  
猫背で地味で  
内気な澄が…

子どもの頃から  
ずっと見てきて

きし

なんでも知ってる  
と思っただけど…

す…

こんな澄

は〜は〜は〜

は〜は〜は〜

は〜は〜は〜

俺でも  
知らない

は〜は〜は〜

は〜は〜は〜

は〜は〜は〜

は〜は〜は〜

は〜は〜は〜

は〜は〜は〜





は...

ツ...す  
澄っ...

ずっと...  
夢見てた...

だ...  
ふう...

だ... ふう...  
だ... ふう...

は...

だから  
こういうコト  
するのも…

ふーくん以外  
考えられなくて

はあ  
は

は…

ふーくんは  
でも  
そうじゃ  
なかつたら  
いい

単なる  
幼なじみ  
だから

私を部屋に  
上げてく  
なさん  
だ

不安で  
怖くて…

ズ…ズ…

でも  
もしも  
私と  
一緒で…

は

は

特別に思っ  
てくれてたら

そのよきは

そっ：  
そんなのっ

俺も澄が特別に  
決まってる  
だろっ

うんっ…

はあ

あんなに  
たくさん

おっぱい  
揉んでい

いっぱい  
射精した  
もんね

はっ

はっ…

はあ

ふる…

だから



はー  
き

はー  
う

あ  
澄...  
ッ

うん...  
今度はこので  
射精して...?

私の処女  
もらって...?

も  
特別に  
して...  
っ

す

お  
お

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん







こんなにて  
血が出てて

みち...

痛いはず  
なのにはず



はあま...♥

おまんこも  
顔もこんな

嬉しそうに  
蕩けてっ...!!

ふーくうん...♥

嬉しっ...  
なうっ  
なうっ

私っ—



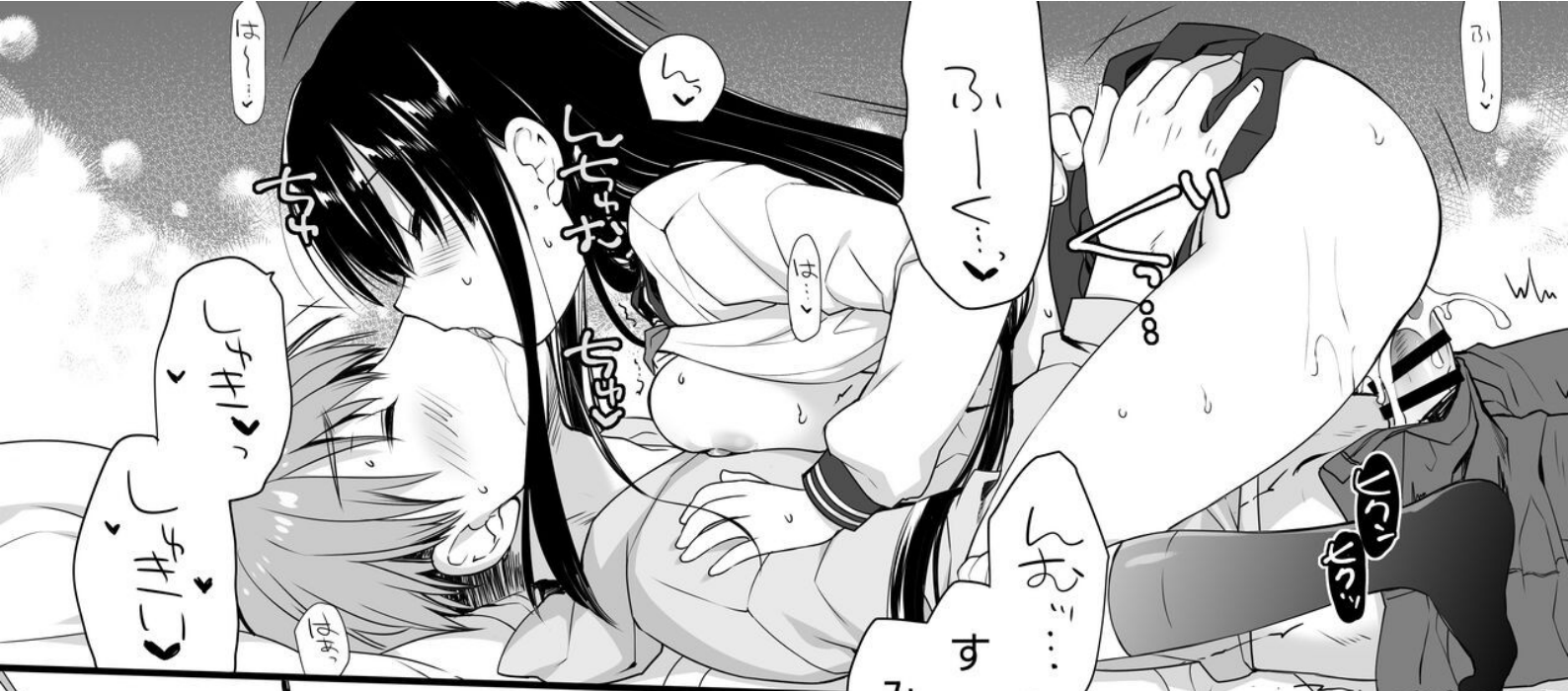
処女喪失の  
痛みでイッた  
から...なん  
だよな...?

んっ  
んっ









ふん  
はっ  
はっ  
はっ

ふん  
はっ  
はっ  
はっ

す  
みいっ...



はっ

はっ  
ふん

はっ  
ふん



お

ふん

はああ...  
あふれ...  
きてるうて



えへへ...  
ふーくん!  
いっぱいもらった  
特別な証つ...♡

はっ  
ふん

はっ  
ふん





ははは

ははは

俺だつて  
なあつて!

澄がずつと  
好きだつた  
だからな!?

俺も一緒  
だよ

将来初体験  
する相手はっ

おま

おこはい  
だけじゃ  
なくてっ?

絶対に澄だ  
つて思つた  
たよツ!!

おま

おま

おこ

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま



あ、あ、あ、あ...

澄つまり

ぶつけて  
それで—



両思いだよ  
俺たち!!!

は—



俺からも  
攻めたい!!

だから  
もっとする  
からなっ!

お  
圧されっぱなし  
じゃ男的に—





だふーくん  
だけなのっ...

澄の何もかもが  
刺激的で...

敵わない——!!

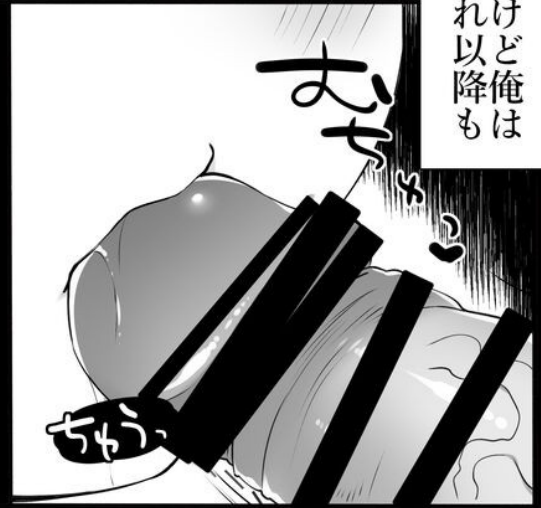
だふーくんのおおこころ

またあ、あ、あ、あ

おもしろい、おもしろい



ただ俺は  
それ以降も



懸命に主導権を  
握ろうとし続けた



でも何をしても  
どう足掻いても

結局澄に  
ばかりで





もう何回  
射精しただろう

次第に頭が  
ボーッとできて

それでも澄は  
俺を求め続けて



そんな澄に  
結局俺もずっと  
そそられ続けて



澄の全身が  
気持ちよすぎて  
勃起が全然  
収まらなくて...



おっぱいと口で  
一緒にするの  
好きなんだあ  
えへへ...なら...



まだ射精し足り  
なさそうなんて  
すごい...

はあ...まだ  
こんな硬くて



くちゅー!

あぁあつ...!?

—だから俺は  
快感と恍惚の中で

思い知らされる  
みたいに気づいた



澄  
澄っ



んがははん  
あははは!!

セックス  
こういうコトにも  
才能はあって—

あははは!!





こんなすごい  
カラダをした  
い

セックスの  
天才

ぎい

俺が敵  
がないう



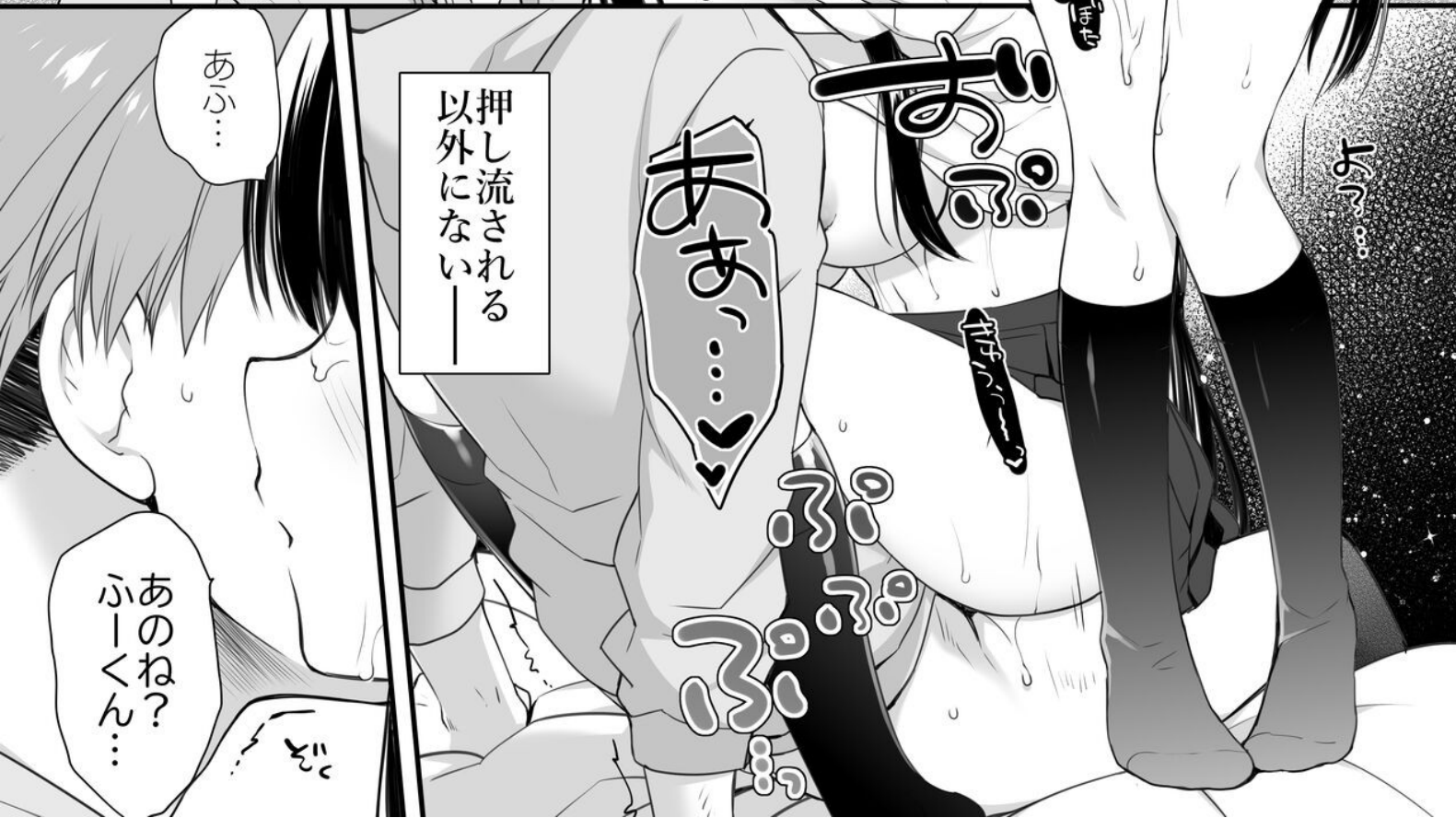
は...

は...

は...  
は...



は...  
は...



押し流される  
以外にない

あ、あ、あ...

あ、あ、あ...

あ、あ、あ...

あ...

あのね？  
ふーくん...

あ...

受け止めて  
くれて  
ありがとう

……え？





私がずっと抑えてた気持ち:

ぎゅ



あ

私がずっと抑えてた気持ち:

あ、あ、あ



ふーくん、幼いかなかったですよ

ぎゅ...

ずっと好きでよかったです...



やさ

あ

やさ

あ

ふーくん、無理だよとね

ずっと私を見てくれて、ふーくん、ありがとう

ぎゅ

ぎゅ











— クラスの  
みんなは  
誰も知らない



今日も…

い

SS…?

あ…あの

稀井くん…



学校では猫背で  
地味なこいつが



どうだ…？

あ、あ

俺におっぱいを  
揉まれると…

もうだめえ…  
(((…)))

大歓迎  
ってる  
毎日  
言っ  
てる  
だろ？

好きっ

俺と愛し合う  
天才になることを